

〈教育施策〉
 国「主體的・対話的で深い学び」
 「個別最適な学びと協働的な学び」
 「こども基本法」R5.4月～
 県「有徳の人の育成～誰一人取り残さない教育の実現～」
 市「富士山を心に 夢をもって 生きる子ども」
 〈これからの社会状況〉
 「超スマート社会/VUCAの時代/求められるSDGs」

【学校教育目標】
 「共に学び めあてに向かつ 富士見っ子」
 ～違いを認め合い 互いに頑張る～

二中 一中 根南中

富士見小学校で育てたい資質・能力

〈本校の教育課題〉

- 違いを認め合い、対話しながら主体的に学習・生活する力の育成
- 自己肯定感と、他者の良さを見付ける力の育成
- チーム力と情報共有による特別支援教育と生徒指導の充実
- 学級減に伴うマンパワー補強

「ゆめ6(夢を叶える6つの力)」+「児童発案の7つめの力」=「ゆめ7」

生きて働く知識・技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養	7つめの力
生活や既習事項を生かす力①	問題解決力③	協働する力⑤	言葉を上手に使う力⑦
情報を集める力②	コミュニケーション力④	学びをふりかえる力⑥	

【学校経営目標】
 多様性を認め合い、資質・能力を伸ばす学校づくり



ACTION 改善

- 職員会議
- 主任会
- 職員研修
- 4PJ
- 分掌会
- PTA運営委員会
- 学校評議員会
- 校区コミュニケーション
- 児童代表委員会等

社会に開かれた教育課程+組織力の強化 → 週案簿を活用したカリキュラムの充実

豊かな心・生活向上部(徳) 「あたたかい言葉で話す子」	学力向上部(知) 「よく聴き考えを深める子」	心身向上部(体) 「めあてに向かい健康な体をつくる子」
---------------------------------------	----------------------------------	---------------------------------------

特別支援教育・ユニバーサルデザイン・生徒指導の充実 → 存在・行動・結果の価値付け

SDGs(環境/人権/多様性と包摂性)を重視した教育活動

ICTの有効活用(リアルとデジタルのバランス/家庭⇄授業の研究)・情報モラル指導

【学校評価の分析】

①学習・生活の満足度 95%
 ②自分のことが好き 85%
 ③授業が楽しく分かりやすい 95%
 ④ゆめ6を活用した学習・生活 85%
 ⑤思いやりある温かい言葉 95%
 ⑥ルールを守る 95%
 ⑦話を聞いてもらえる 95%
 ⑧困っているとき、分からないときの支援 95%

○日々の教育活動の評価
 校内研修 授業分析
 一人一授業 相互参観
 週案簿を活用した、
 教職員による自己評価
 各種アンケート分析
 参観会等での意見
 学校関係者評価

【豊かな心】

- ◎自分の目標を立て、振り返り、改善する。
- 道徳、人権教育、特活による自己肯定感の高揚
- オオムラサキPJ(地域と連携) ⇒ 生命尊重・環境教育
- 異学年交流の工夫
- キャリアパスポートの活用

--- 核となる特別活動 ---

【生活向上】

- ◎学級目標を決め、振り返り、改善する。
- いじめ・不登校未然防止
- 人間関係づくりの活動
- 「時間・きれい・あたたかいことば」
- 廊下の歩行の指導

【授業改善】

- ◎単元課題や目標に向け、学びを振り返り高める。
- 研修の工夫と日常化
- 「見通し/比較検討/振り返り」の研究継続
- 生き生き取り組む単元構想
- 探究のプロセスを意識したえのきタイム
- 外に目を向け対話力を高める外国語の学習
- 1小3中学の連携研究

【学習環境作り】

- 話し方、聴き方の徹底
- 家庭学習と授業の接続
- アウトプット型家庭学習
- 学習の場の教室整備(富士見スタイル)
- 板書・ノート指導の工夫

【体力向上】

- ◎目標を立て、安全に運動に取り組む体育授業
- 体育カード
- 「グッドモデルの提示」
- 熱中症対策
- 体育的行事の工夫と臨機応変な計画

【健康づくり】

- ◎健康目標を立て、自分の行動や生活を振り返る(健康課題:メディアと健康)
- 食育・健康教育・安全教育
- 保健授業・行事の工夫
- 黙働・清掃スタンダード
- 生活習慣の向上
- 食物アレルギー対応
- 危機管理研修

確かな学力や豊かな心の基盤となる図書室と読書活動

子供の心身の健康・心の安定を支える保健室と学校保健計画

事務部が支える財務・物品・施設管理・外部対応等

グランドデザイン達成のための、担任/担当の経営3本柱(●授業経営▲学級経営■分掌経営)

-
- ▲
-

CHECK 検証

外部機関との連携(相談センター/家庭児童相談室)等

「OJT」「メンタリング」「コーチング」「ポジティブフィードバック」のシステム

教職員の資質、能力の向上・リーダー層の育成・時間資源の活用・業務改善

家庭・地域との連携(オオムラサキプロジェクト/体育館建設/読み聞かせ/P.T.A活動等)

